

装着する

本製品の装着のしかたを説明します。

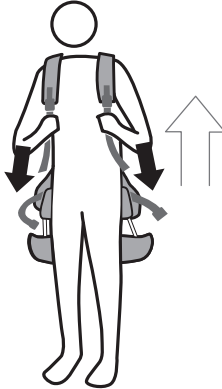
1 Step.1

肩ベルトでリュックのように背負います



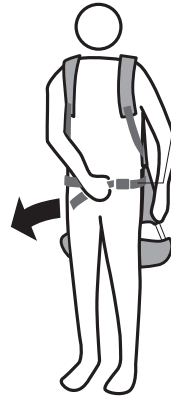
2 Step.2

肩ベルトのアジャスタを使用して、腰ベルトが腰骨の高さにくるように、肩ベルトの長さを調整します。



3 Step.3

腰ベルトをしめた後、アジャスタでしっかりと引きしめます



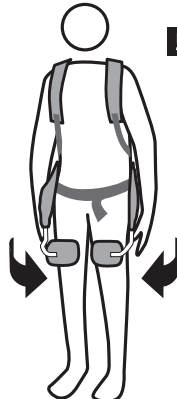
Point

腰ベルトの正しい位置は腰骨の高さです。腰ベルトが腰骨を包み込むようにバックルをとめ、腰ベルトをしっかりしめます。

※ウエストのくびれの部分でベルトをしめてしまうと、アシストが十分に発生しないだけでなく、腰骨に重量がかかってしまい装置の重さを感じてしまいます。

4 Step.4

ももパッドを前にまわします



5 Step.5

腰や上半身の補助を行います



サポートスタート

マッスルスーツの使い方

お尻ベルト装着のめやす

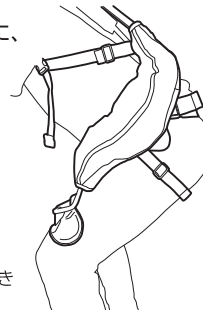
立って装着した時に、お尻ベルトにややゆるみがあるのが正しい状態です。

ややゆるみがある状態



しゃがんだ時に、お尻に接する長さに調節してください。

しゃがんだとき



※ 締めすぎると、動作の制限になってしまいます。

※ 工場出荷時の長さは一般的な体格の方に合わせてあります。

装着のポイント

本製品を正しく装着しない場合、既定の補助力が発揮できません。
腰ベルトは正しい位置（高さ）に付けてください。



- この製品を初めて使用する場合は、安全な場所で、装着方法および使用方法について、十分なトレーニングを行ってください。
- 必ず外装カバーがつけられていることを確認したうえで、装着してください。
- 周囲の物や人に接触しないよう、十分な距離を確保して装着してください。
- ももパッドその他製品の可動部でケガをすることのないよう十分注意して使用してください。

作業中



- 製品を落としたり、ぶついたりした場合は、そのまま使用しないでください。装着時の事故につながるおそれがあります。変形や破損が生じた場合には、販売店やメーカーへお問い合わせください。
- 異音や不均等な動きなど、この製品に異常のある状態で使用しないでください。事故や破損の原因になるおそれがあります。
- 背後に余裕がないところで作業しないでください。この製品により背後や周囲の物を損傷し、または人にケガをさせるおそれがあります。
- 湿気、ごみ、ほこりが極端に多い場所や、溶液、鉄粉、粉塵、木くずなどの異物がかかる場所では使用しないでください。事故や破損の原因になるおそれがあります。
- アンモニア、酸、塩分、オゾンガス等、腐食性ガスのある場所では使用しないでください。事故や破損の原因になるおそれがあります。
- 本機器を装着したまま、以下のことは行わないでください。
- 足元が不安定な場所や滑る場所に行ったり作業しないでください。
- フォークリフトなど車の運転をしないでください。